

日本共産党平塚市議会議員団



住民に安全の根拠を示せない
海岸樹林伐採は許されない
松本 敏子 議員

龍城ヶ丘ゾーン
公園整備見直し案

問 地元住民からは、すべて決定してから発表するのではなく、事前に話し合いを持ってほしいとの要望があったと思うが、なぜ見直しプラン公表前に地元住民と話し合いを行わなかったのか伺う。

答 それらの意見を反映させたため公表前に話し合いは行わなかった。今後、見直しプランについて市民との対話の機会を設け、説明を行っていく。

問 まちづくり条例では協働してまちづくりをする基本理念を掲げている。市民から不満の声が出ることを課題ととらえ、市民対話マニュアルを作成したはずだ。マニュアルを無視した見直しプランはやり直すべきではないか。

企画政策部長 マニュアルは方法などの例示であり、事業により手法などは異なると考えている。今回の事業において、市民対話は適正に行なっていると考えている。

問 今回の見直しプランに、樹木を伐採しないで欲しいといった不安の声もあり、今回の見直しプランに

事業者のシミュレーションを情報公開請求したが、黒塗りだったため市民が審査請求を行った。審査会は風害に限定した公開であれば法人の利益を害さないとして、結果は示されるべきと判断した。早急に開

示すべきではないか。都市整備部長 現時点では情報公開審査会から審査庁に対して答申が出された状況と認識しており、今後、審査庁の裁決を受けて公開などの判断をしていく。

生活保護行政 問 あらゆる生活必需品が値上がりし、生活保護受給者の生活切り詰めに限界がきている。物価下落を理由に、国は平成25年から27年にかけて大幅に生活保護費を削減したが、物価が高騰したら一刻も早く元に戻すのが政治の役割だと考える。国の交付金を使って生活保護基準の引き上げや、生活保護基準に満たない人たちの支援が必要だと考えるが、見解を伺う。

福祉部長 国が定めた保護基準などに基つき事務を実施しており、交付金などを使い本市独自の生活保護基準の引き上げや給付金などの支援は検討していない。

議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。

本市議会では開かれた議会とするため、議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。

議会図書室には、白書などの政府刊行物や市の行政資料、地方自治や政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。

ご利用いただける時間は、午前8時30分から午後5時までの間となります。市役所にお越しの際には是非お立ち寄りください。



日本共産党平塚市議会議員団

所属議員



石田 雄二 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

教育民生

議案2案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第51号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 教育会館費の教育会館改修事業だが、教育会館の改修工事の内容と工事期間、事業スケジュールを伺う。

答 平塚市公共施設再編計画に基づいた改修工事であり、工事が完了した際には教育会館の機能はそのまま残り、青少年会館と勤労会館の集集機能が統合される工事である。今回の補正予算では設計委託について計上しており、今年11月から約1年かけて設計委託し、工事は令和6年10月から1年半ほどかけて行う。現時点の予定では8年4月からの供用開始となる。

問 学校給食費の単独調理場運営事業について、本市の大型厨房機器の入れ替えの考えを伺う。

答 調理器具については、基本的に高価なものなので、修理ができる間はできるだけ修理をして長く使いたいと考えている。ただ、今回のようにメーカーからこれ以上

修理部品の供給ができないとの通知が来た場合は、買い替えを検討せざるを得ないと考えている。

問 幼稚園費の幼稚園運営事業について、森林環境譲与税を活用した取り組みを伺う。

答 森林環境譲与税を活用して、公立幼稚園2園に2種類の木材玩具購入を考えている。木の温もりを感じられる教材として積み木などの要望があり選定をしている。

問 図書館費の館外サービス事業について、今回、施設内に館外ボックスと児童向けの図書を設置するが、その経緯と目的を伺う。

答 令和4年5月に商業施設から返却ポスト設置の提案があり、協議を進める中で、そのほかにも図書館と協力できることはないかとの話があり、返却ポストと子供向け図書の設置を進めた。返却ポストについては、返却場所が増加することで利用者の利便性向上を目的としている。子供向け図書の設置は、子供たちが本と触れ合う新たなきっかけとして、本に興味を持ってもらい、更に図書館の利用促進を図ることを目的に設置する。

環境厚生

議案4案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第51号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 児童保育費の保育所運営費等扶助事業について、お金の問題だけではなく労働条件を含めたフォロー体制が必要ではないか。

答 賃金のほかにも労働条件の改善などを行う必要があると認識している。例えば1歳児に対する保育士の配置人数を増やすとか、清掃や遊具の消毒などの側面的な仕事への配置など、保育士業務の改善を図っていくことを引き続き行っていきたいと思っている。

問 予防費の母子保健事業について、母子に対するショートステイ等の産後ケア事業等に約418万円が計上されているが、この事業の開始時期と対象数を伺う。

答 開始時期は令和5年1月頃を検討している。対象数についても検討をしている状況である。

問 健康増進事業について、保健センターに血圧計を設置するための補正とのことだが、旧庁舎のと

きは1階フロアに健康課所管の血圧計が設置されていたと思う。現在、本市の公共施設の中での血圧計設置場所と所管課を伺う。

答 公共施設を所管する関係各課46か所に調査を行ったところ、6月現在で11の公共施設に血圧計が設置されていた。所管課は庁内では多課にわたっていて、健康課以外に複数課が所管している。

○議案第55号 令和4年度平塚市病院事業会計補正予算

問 資産購入費の高度医療器械等整備事業と院内システム整備事業は寄附金を活用するとあるが、どのような設備を購入するのか。

答 業務環境を改善するため電子カルテと連動したバイタル測定器を22セット購入する。令和5年5月に稼働予定の新電子カルテシステムと連動するもので各病棟に整備する。器械備品購入費では、眼科で使用している光干渉断層撮影装置と超広角走査型レーザー検眼鏡の購入費用で、どちらも眼科の治療に必要な診療機器であり、2つとも調子が悪くなっており、部品供給が終了することから予算計上している。